

「建交労とうきょう」はい
つでもみなさまからの記事
や写真を待っています。

(メール) tohonbukenkouro@sm
ile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

おとうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる(〒60円)

26春闘勝利 東京都本部2026年新春旗びらき開催

あたらしい年を 働く人が豊に 幸多き1年
になるように 私たちの団結で各職場
の要求前進と26春闘勝利を目指して



あけましておめでとございま
す。2026年がスタートしまし
た。新年早々に飛び込んで来たニュー
ス、アメリカトランプ政権による
ベネズエラ侵攻は、米国が多くの
国から批判を受けると共に、高市
首相はなぜ批判をしないのか、と
いう日本の同盟国としての在り方
が問われる事態に至っています。
今年、平和を願う労働組合の仲
間の団結で政治闘争への取り組み、
そして、物価高騰を上回る大幅賃
上げを獲得し、働く人が豊に、幸
せになる社会をみんなで実現しよ
うではありませんか。1月10日

(土)の旗びらきには組織内外か
ら多くの仲間が参加し、26春闘
勝利に向けた士気を高め合いまし
た。石塚委員長代行の主権者挨拶
に続き、東京地評井澤智事務局長、
顧問弁護士笹山尚人弁護士(東
京法律事務所)、前衆議院議員宮
本徹さん、日本共産党田中とも子
都議会議員、建設政策研究所市村
昌利専務理事、建設首都圏共闘会
議上間正史事務局長、首都圏交通
共闘会議林悦夫事務局長、建交労
中央本部福富保名書記次長にご挨拶
頂きました。お忙しい中ありが
とございしました。建設・関連部

会の仲間が集う「わりかん歌う会」
が今年もオープニングやファイナ
レを盛り上げ、三多摩支部八王子
学童保育分会の小池享子さんと清
水裕美さんによるフラダンスパフォー
マンスで会場全体があたたかい雰
囲気に包まれ、気分は常夏ハワイ
に！お楽しみ福引抽選会で景品を
獲得されたみなさん、おめでと
ございします。神田支部上村執行委
員長をはじめ準備にご協力頂いた
仲間のみなさんありがとうございました。
2月8日(日) 13時
第31回東京都本部委員会を東京
トラック健体館(平蔵駅・市ヶ
谷駅)にて開催いたします。是非
多くのご参加を！

【書記長 笹原 和樹】



ラバホールにて「26春闘勝利を目指して団結頑張ろう！」



八王子学童保育分会小池享子さん(写真左)と清水裕美さん(写真右)



福引抽選会1等松阪牛北部支部池袋分会大塚さん(写真左)石塚委員長代行(写真右)

首都圏運輸基本集団交渉団 26春闘討論集会開催

1月11日(月) 建交労首都圏
運輸基本集団交渉団(神田支部
中央通運支部、豊島運送支部、京
橋運送分会、浅井分会、中央運輸
統合分会、日生流通支部、埼玉合
同支部教宣文化社分会、埼玉合同
支部掘切運輸分会)は、26春闘
に向けて、集交団としての統一要
求や行動などを確認・検討する春
闘討論集会を開催しました。冒頭
に上村団長(神田支部執行委員長)
の挨拶と中央本部鈴木正明書記次
長が「建交労2026
年春闘と適正化2法、
過労死認定のたたかい」
と題して学習会を行いました。
鈴木洋平事務
局長(教宣文化社分会
書記長)から、25春
闘の到達点と26春闘
方針(案)として、賃
上げは一人49000



中央本部鈴木書記次長(全国トラック部会事務局長)による学習会

円を求める、定年制を65歳とす
る、全労働者の勤務間インターバ
ルを11時間とする、現行退職金
基準の10%引き上げるなど、要
求内容が提起されました。最終の
統一要求書は2月1日(日)の建
交労中央委員会を経て決定されま
す。また「26春闘勝利を目指す
ための5つの取り組みに全力を拵
げる」として、①要求の根拠とな
る春闘アンケートを全組合員参加
で集約する。②2月2日(月)の
中央労使共同行動は労使が一体と
なり業界改善を要請する。③3月
5日(木)の建交労中央行動は春
闘での要求実現と業界改善をめざ
し、省庁交渉と議員要請へ積極的
に参加する。④3月に開催する首
都圏トラックパレードは、トラッ
ク職場における春闘と国民的要求
をスローガンに掲げ世論にアピ
ルするため全職場からトラックを
出す。⑤4月3日(金)全国トラッ
ク部会統一行動設定日は東京・埼
玉トラック部会で議論し組織拡大
やトラック情勢アピールなど積極
的に取り組む。など集交団として
の行動が提起されました。各職場
から出された退職金制度の改正や
定年延長、福利厚生などの
個別課題を共有し、それぞれの企
業交渉に生かします。26春闘勝
利に向け奮闘します！

【集交団団長 上村 誠】

2026春闘勝利！賃上げ交渉しよう！ 全労連・国民春闘共闘・東京春闘共闘 新春宣伝行動

1月6日（火）全労連・国民春闘共闘や東京地評・東京春闘共闘に結集する労働組合は、都内で一斉宣伝行動を展開しました。2026年は、米国トランプ政権がベネズエラのニコラス・マドゥロ大統領とその妻の身柄を拘束するという、平和とは程遠い幕開けとなりました。新宿駅南口では東京地評井澤智事務局長などが第一声で「日本に置き換えれば高市首相が突然他の国

に拉致されたようなものだ。いかなる事情を考慮しようとも、他国への一方的な武力侵攻などあつてはならない。平和を願う労働組合の立場から断固批判する」と厳しく批判しました。
建交労からは中央本部、建築設計支部いしずえ分会、神田支部、鉄道東京、都本部の仲間が駆け付け、福富保名中央書記次長が物価高騰について訴えました。「スーパーなどで買い物をする度に会計金額の高さに驚く物価高騰以上の賃上げが急務であり、労働組合に加盟して一緒に要求を前進させましょう」と呼びかけました。2026年春

闘では、各職場・地域において労働時間の短縮と、大幅賃上げの実現が強く求められます。職場では非組合の働く仲間にもアンケートを広げ働く方の全体の声として要求に反映させましょう！
JR新宿駅南口に集まった組合の仲間が「賃上げ交渉しよう！」と書かれたティッシュペーパーを配布しました



JR新宿駅南口に集まった組合の仲間が「賃上げ交渉しよう！」と書かれたティッシュペーパーを配布しました

利益は労働者の賃金に廻せ
国民春闘共闘 経団連包囲

1月14日（水）全労連・国民春闘共闘や東京地評・東京春闘共闘は、2026年春闘勝利を目指し、厚労省前宣伝、経団連包囲行動を開催しました。全労連の秋山議長は経団連前で「毎年この場所で大幅賃上げの声を挙げている。加えて残業時間短縮、そして、重需産業で経済活性化をはかっているなら訴えたい。労働分配率が下がる一方、大手の内部留保は積み増しされ、株主配当も増額、労働者の犠牲の上に成り立っている。実質賃金はマイナスが続き、

住宅ローンを抱える世代には金利上昇が直撃、最賃ぎりぎり働く非正規労働者の生活改善が必要。全国一律最賃の引き上げを求める。経団連は我々との意見交換の場を設けるべきだ」と訴えました。
首都圏青年ユニオン吉田事務局長は「株価が上がるのは結構だが働く者の賃金が上がっていない事が問題だ。会社は『賃上げのための原資がない』と言うが、株主配当増配や海外への進出をすすめており、原資が無いなど言い訳だ。利益は労働者が働いて生み出したもの。経団連は責任を果たせ」と訴えました。その他、JMITU、



経団連前に400名が集まりました
建交労からは鉄道東京の仲間等が結集しました

東京土建、全印総連の仲間が決意表明しています。
2026春闘は発注者や顧客に対し堂々と契約額の増額を訴える、その基盤を労働組合の要求提出からつくるべきではありませんか。

都本部主催 東京建設・関連部会 中野駅前北口広場宣伝

「職場の悩みは一人ではかかえず労働組合に相談しましょう！」東京建設・関連部会は、都本部主催の宣伝行動を中野駅北口広場で開催し、ティッシュペーパー250枚を配布しました。マンション管理業界についてダイワドユニオン分会の畠中博資さんは「マンション管理は、マンションの修繕状態の確認や管理組合組織の運営、大規模修繕工事やペット飼育等の専門委員会の設置と運営など、居住上の問題解決に向けたあらゆるサービスが求められる。しかしサービス業であるマンション管理業は労働

集約型産業であり、管理棟数が増えても利益はさほど増大せず、競争力強化のため賃金の抑制、サービス残業、長時間労働が常態化する傾向にある。成果主義の賃金制度が導入され、適正な評価が行われない会社も少なくない。労働組合をつくり一緒に業界を改善しよう」と訴えました。また、建築士の低賃金や長時間労働について建築設計支部いしずえ分会の伏谷政幸委員長は「建物を設計・監理する建築士は施主の予算を守り希望を実現し景観や資源も守る重要な役割を果たしている。適正な業務報酬実現のため組合に加盟して業界を改善しよう」と訴えました。



中野北口広場で開催しました
仕事帰りの多くの駅利用者が行き来します

東京建設・関連部会第27回定期総会

～全国建設・関連部会と連携して業界改善を～

11月12日（水）東京建設・関連部会は第27回定期総会をリモート併用で開催しました。今年、建築士の業務報酬適正化に向けた取り組みの一環で、建築設計支部いしずえ分会の仲間と部会が協力してはたらくみんなの要求アンケートを新建築家技術者集団の仲間の事務所に直接訪問して協力依頼をするなど、組織拡大に向けて大切な一歩を踏み出す



東京都本部7階会議室でリモート併用で開催しました

組合掲示板

- 1月28日（水）19時～26国民春闘総決起集会／なかのゼロホール（中野駅）
- 1月31日（土）13時半～2月1日（日）第27回建交労中央委員会／浅草・台東区民会館
- 2月8日（日）13時～第31回東京都本部委員会／東京トラック健保会館（半蔵門駅・市ヶ谷駅）
- 3月5日（木）10時～建交労中央行動／ビジョンセンター赤坂・会議室

ことが出来ました。また、全国建設・関連部会が京都で開催した第6回建築設計交流集会では、参加者から、要求を精査して要請行動に発展すべきという声や、業界団体と懇談して一致した要求で運動を広めるべきという、現状報告から踏み込んだ発言がありました。今後東京と全国が連携して取り組みを強化することを確認しました。【東京建設・関連部会 事務局 笹原和樹】